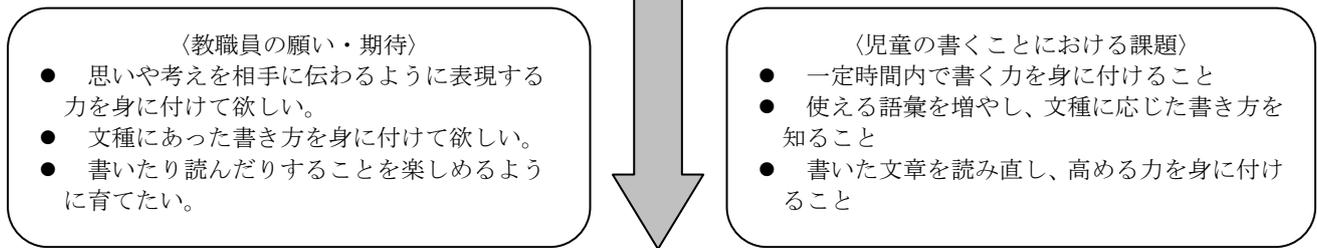
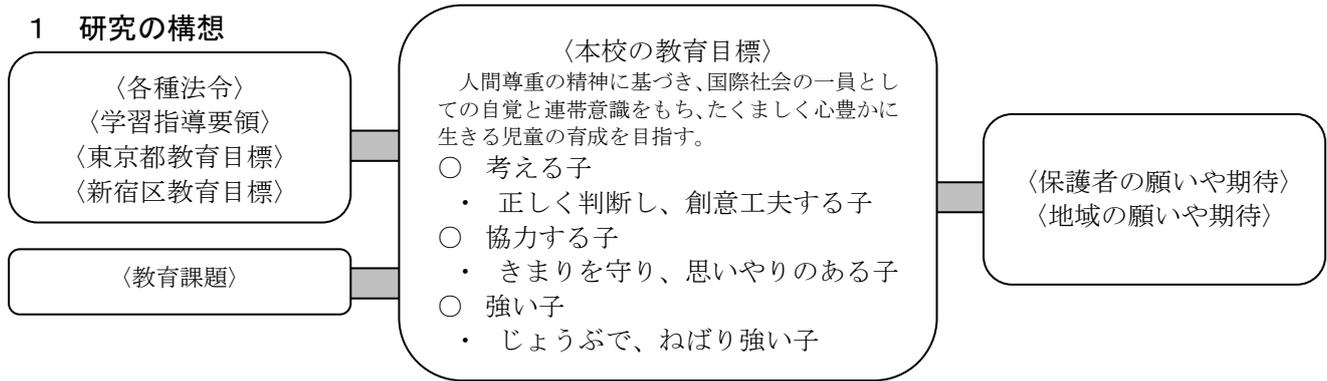


研究の構想

1 研究の構想



〈研究主題〉 筋道を立てて考える力の育成
 ～国語科「書くこと」を通して～

〈目指す児童の姿〉

- 自分の思いや考えをもち、よりよく表現しようとする子
- 相手や目的に応じて、分かりやすく表現する子
- 読んだ文章のよさを理解し、自分の表現に生かす子

低学年分科会	中学年分科会	高学年分科会
<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の思いをもち、進んで伝えようとする子 ○ 相手に分かりやすくなるように、事柄の順序を整理して書く子 ○ 文章の分かりやすさを見付け、感想を伝える子 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の思いや考えをもち、工夫しながら書こうとする子 ○ 相手や目的に応じ、伝えたいことの内容を明確にして、理由や事例を挙げて書く子 ○ 文章の明確さに気付き、意見を述べ合う子 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の思いや考えを明らかにし、適切に書こうとする子 ○ 目的や意図に応じ、文章全体の構成の効果を考えて適切に書く子 ○ 書き上げた文章について助言し合い、自分の考えを深めたり表現を高めたりする子

〈研究の仮説〉

国語科「書くこと」の指導を充実させ、ものの考え方や表現方法を身に付けられるようにするとともに、日常的にも書く力のベースアップを図り、他教科・総合的な学習の時間等における言語活動を充実させれば、児童は筋道立てて考え、適切に表現するようになるであろう。

〈研究内容〉

ベースアップ	国語科「書くこと」の指導 (「筋道を立てた考え方」を明確にして)	他教科等・日常への活用
<ul style="list-style-type: none"> ○ 「かけるタイム」の実践・体系化 ○ 環境整備 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 指導過程 ○ 指導の工夫 ○ 例文 ○ 「書き方マニュアル」 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教科・領域等の学習活動との関連・発展